クイックガイド

COMPASS GPS

補聴器の検索

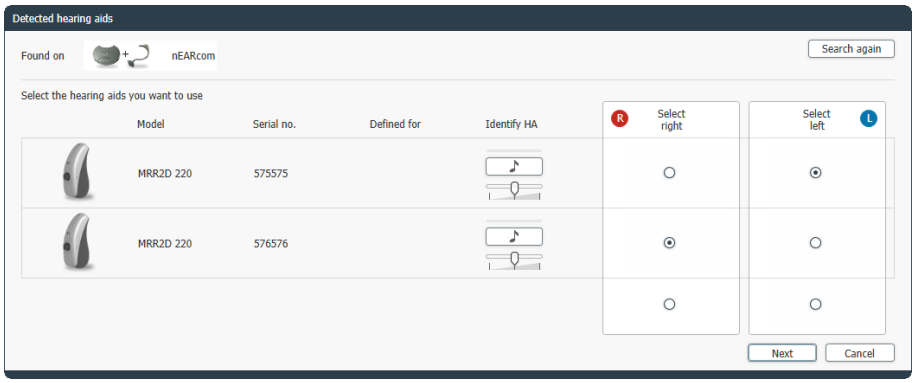
はじめに

COMPASS から接続できる補聴器を検索する方法です。対象はワイヤレス対応のモデルです。フィッティングを行うまえに補聴器は接続されている必要があります。

補聴器の接続

下記手順で検索・接続します。

1. Noah からユーザーデータを選び、COMPASS を開きます。
2. 「セッションスタート」または「選択」画面で、プログラミングインターフェースを選択します。リストには使用可能なインターフェースが表示されます。前回使用したインターフェースが最初に表示されています。



3. 画面上部中央にある「接続」ボタンをクリックします。

   COMPASS は通信範囲内にある補聴器を検索し表示します。

クイックガイド

4. 2 つの補聴器が検出され、どちらが左右なのかの判別が難しい場合には、「補聴器の特定」ボタンで補聴器本体から確認音を再生することで区別できます。

5. 左右の補聴器を正しく指定してください。「次へ」ボタンをクリックします。

6. 次に表示される画面では、補聴器のモデル、シリアル番号や音響構成が表示されます。



7. チューブやイヤワイヤ、イヤチップなどの音響構成を正しく指定します。実際の補聴器の音響構成と一致していないと正しいフィッティングが行えません。

8. 「次へ」ボタンをクリックすると補聴器は接続されます。画面上部中央のボタン表示が「切断」に変わり、その右のインジケーターの点滅で接続された状態であることを確認できます。

より詳細な説明を *COMPASS* ヘルプで参照できます。？アイコンをクリックするか *F1* キーを押してください。

この文書は、電子データで供給されています。印刷されたものが御入用の場合、無償にてサイト http://widex.pro/gps-startup-guide,から依頼できます。配達には 7 営業日かかります。また、この文書は、サイト http://widex.pro/gps-startup-guide からダウンロード可能です。

© Widex. All rights reserved

Document version: 2.0. Issued: 2019-11